

バス排水兼用横型トラップ < T7A-BT/T7B-BT >

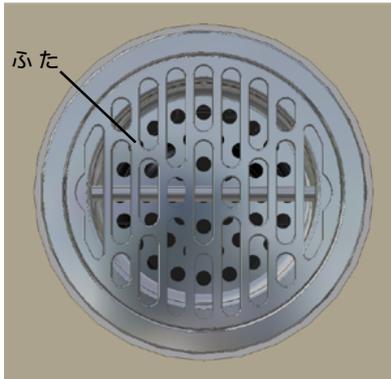
お手入れの仕方

排水トラップは下水配管からの臭いや害虫を遮断する為に取り付けられています。

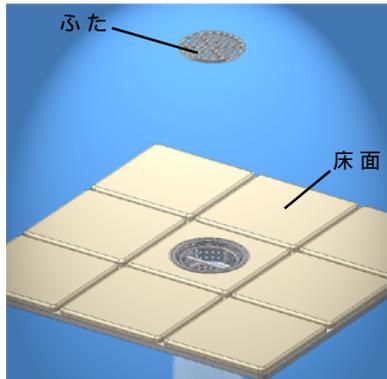
お掃除していただく事により性能の維持や排水の詰まり等を未然に防ぐ効果もありますので、下記 1 ~ 5 の手順で各部品及びトラップ内部を清掃してください。

1. 排水口のふたを外して下さい。
ふたを外すと中にバスケットがあります。

a. ふた上面図



b. ふた取り外し図

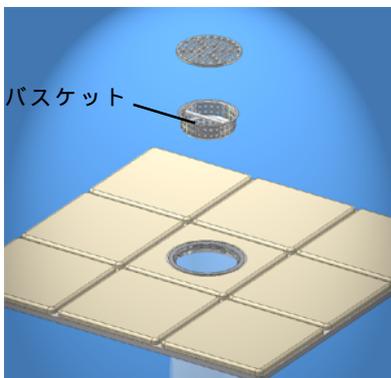


c. バスケット上面図



2. バスケットを外して下さい。
バスケットを外すと中に封水筒があります。

a. バスケット取り外し図

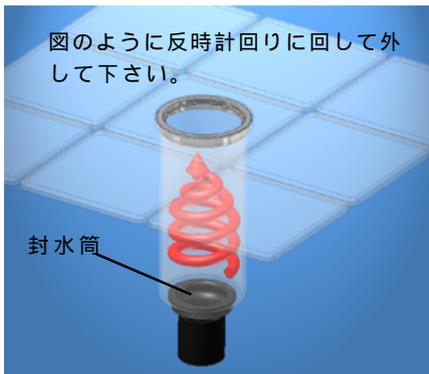


b. 封水筒上面図

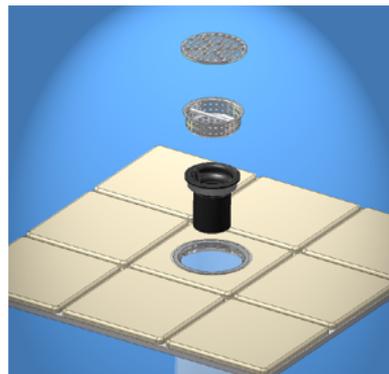


3. 封水筒を図のように反時計回りに回して外して下さい。
外す際は封水筒についている出っ張りに指を引っかけると、回しやすくなります。

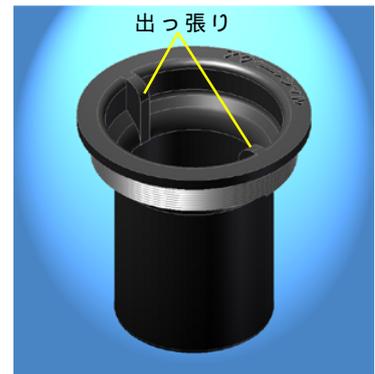
a. 床下イメージ図



b. 封水筒取り外し図



c. 封水筒全体図



4. 各部品とトラップ内部の髪の毛や石鹸屑などを除去し、目詰まりが無いように水洗い若しくは中性洗剤で洗って下さい。

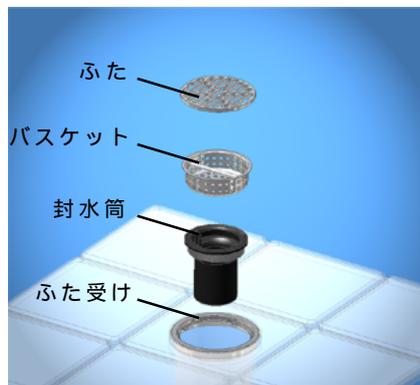
洗浄後は洗剤を水で十分洗い流してください。

また、排水管の詰まりの原因となりますので、洗浄中はトラップ内に物を落とさないように気を付けてください。

注意：塩素系の洗剤を用いますと部品を傷める事がありますのでご使用にならないで下さい。

特にメッキ部品(ふた、バスケット、ふた受け)は、メッキ層の剥がれや黒色化の恐れがあります。

a. 各部品



b. トラップ内部俯瞰図



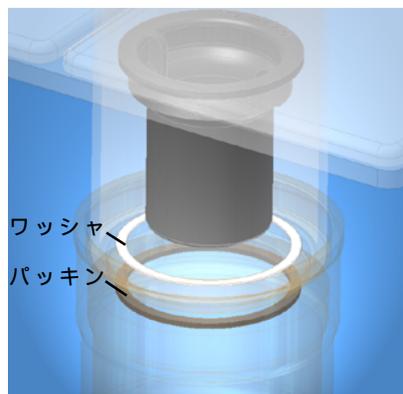
5. 各部品を取り外しとは逆の手順で取り付けて下さい。

封水筒を収めるときにワッシャとパッキンが図の順番で入っているか確認し、それぞれ抜け等が無いようにしてください。

また、封水筒は臭いを遮断する部品ですので、パッキンが効くように時計回りにしっかり締め付けて下さい。

あとはバスケット、ふたを元に収めて作業完了です。

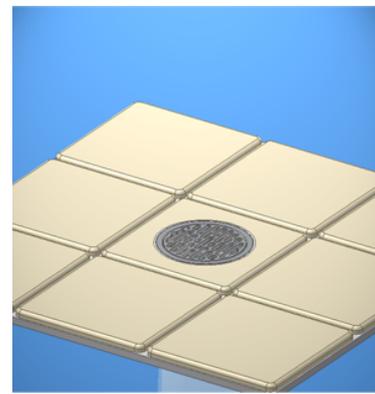
a. ワッシャとパッキン



b. ワッシャ収まり図



c. 作業完了



ご注意

トラップを清掃しないで放置すると十分な性能を発揮することが出来ません。

トラップの排水性能を確保するために、定期的な清掃を心がけるようお願い致します。